

題名(教材名)	気持ちの通い合い (温かい言葉)
ねらい	相手の気持ちを考えることの大切さについて自覚を深め、進んで親切にしようとする心情を育てる。
授業のポイント	<p>こんな4年生 周りの友達を思いやり、相手の気持ちに寄り添っていくことを大切にすることができ態度を養う。</p> <p>教材のポイント 親切と思っていることでも、相手にとってはそうではないこともある。親切にするだけでなく、相手の気持ちを思いやることの大切さを考えさせる教材である。この学習を通して、すすんで「温かい言葉」を掛け、相手を思いやり、親切にしようとすることの良さに気付かせたい。</p> <p>授業のポイント デパートで足にギブスをはめた男の子が、必死に階段を上っているのを見かけたぼくが、手を貸そうか迷っているところから話が展開していく。 男の子の気持ちやぼくの気持ちなど色々な人の立場を考えることで、「親切」や「思いやり」について迫っていく。</p>
相手に対して、自らすすんで親切に接したいという思いをもち、行動に表すことで、よりよい人間関係を形成できると考えます。ご家庭でも、相手のことを考え、優しい言葉を掛けていくことのよさについて話し合う機会を設けていただけたら幸いです。	